

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【公開番号】特開2010-63912(P2010-63912A)
 【公開日】平成22年3月25日(2010.3.25)
 【年通号数】公開・登録公報2010-012
 【出願番号】特願2009-289177(P2009-289177)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月28日(2011.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技機に対応して設けられる遊技用装置と、
 複数の前記遊技用装置と通信可能であり、該遊技用装置で行われる各種処理に伴い該遊技用装置により更新される通番が少なくとも記録される記録媒体を個々に識別可能な記録媒体識別情報に対応付けて、通番及び遊技媒体の貸与に使用される残額を管理する管理装置と、を備え、

前記遊技用装置は、

前記管理装置と通信できる通信可能状態であるか通信できない通信不可能状態であるかを検知する通信可否検知手段を有し、

該通信可否検知手段により通信可能状態を検知しているときに貸与操作を受け付けたことに基づいて、前記記録媒体識別情報に対応付けて前記管理装置で管理されている残額である管理残額の範囲内で遊技媒体を貸与するための記録媒体貸与処理を行い、

前記通信可否検知手段により通信不可能状態を検知しているときに貨幣を受け付けたことに基づいて、該受け付けた貨幣の金額である受付貨幣額の範囲内で遊技媒体を貸与するための貨幣貸与処理を行い、

前記通信可否手段による検知に関わらず前記記録媒体を排出し、前記貨幣貸与処理による残額が有る場合には、該残額を入金残額として記録した前記記録媒体を排出する遊技用システムであって、

前記遊技用装置は、

前記記録媒体貸与処理の実行に伴って、前記記録媒体の通番を更新する第1の通番更新処理を行い、

前記記録媒体貸与処理の実行に伴って、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応する管理残額の減算要求を前記管理装置に対して送信する減算要求送信手段と、

前記記録媒体を受け付けたことに基づいて、該受け付けた記録媒体に記録されている記録媒体識別情報と通番とを少なくとも含み、該記録媒体に前記入金残額が記録されている場合には該入金残額をさらに含む記録媒体受付情報を前記管理装置に対して送信する記録媒体受付情報送信手段と、を有し、

前記管理装置は、

前記減算要求の受信に応じて、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応する管理残額を減算する減算処理と、該記録媒体識別情報に対応する通番を更新する第2の通番更新処理とを行う減算要求受信処理手段と、

前記記録媒体受付情報の受信に応じて、該記録媒体受付情報に入金残額が含まれることを条件として、該入金残額を加算予定額として、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応付けて記憶する処理と、該記録媒体受付情報を受信した旨を示す記録媒体受付情報受信通知を前記遊技用装置に対して送信する処理とを行う入金残額処理手段と、を有し、

前記遊技用装置は、

前記記録媒体受付情報受信通知の受信に応じて、前記記録媒体に記録されている入金残額を零に更新するかあるいは消去する入金残額不存在処理と、該記録媒体の通番を更新する第3の通番更新処理と、該入金残額不存在処理を行った旨を示す入金残額不存在処理情報を前記管理装置に対して送信する処理とを行う入金残額不存在処理手段を有し、

前記管理装置は、

前記入金残額不存在処理情報の受信に応じて、前記記録媒体識別情報に対応する管理残額に対して該記録媒体識別情報に対応する加算予定額を加算する加算予定額加算処理と、該加算予定額を加算済であることを特定可能な状態に更新する加算済更新処理と、該記録媒体識別情報に対応する通番を更新する第4の通番更新処理とを行う加算予定額処理手段と、

前記記録媒体受付情報の受信に応じて、該記録媒体受付情報に含まれる通番が、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応する通番と一致するか否かを判定する通番判定手段と、をさらに有し、

該通番判定手段により通番が一致すると判定され、かつ前記加算予定額について加算済更新処理が行われていないことを条件として、前記加算予定額加算処理を行うことなく、前記加算済更新処理を行う通番一致時処理を行い、

前記通番判定手段により通番が一致しないと判定され、かつ前記加算予定額について加算済更新処理が行われていないことを条件として、前記加算予定額加算処理と、前記加算済更新処理と、前記第4の通番更新処理とを行い、

前記通番判定手段により通番が一致しないと判定され、かつ前記加算予定額について加算済更新処理が行われていることを条件として、前記減算処理と、前記第2の通番更新処理とを行う通番不一致時処理を行うことを特徴とする遊技用システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

まず請求項1に係る発明は、遊技機（パチンコ機10）に対応して設けられる遊技用装置（玉貸ユニット20）と、複数の前記遊技用装置と通信可能であり、該遊技用装置で行われる各種処理に伴い該遊技用装置により更新される通番が少なくとも記録される記録媒体（会員カード4、ビジタコイン5）を個々に識別可能な記録媒体識別情報（記録媒体ID）に対応付けて、通番及び遊技媒体（パチンコ玉）の貸与に使用される残額を（残額管理DBで）管理する管理装置（50）と、を備え、前記遊技用装置は、前記管理装置と通信できる通信可能状態（オンライン状態）であるか通信できない通信不可能状態（オフライン状態）であるかを検知する通信可否検知手段を有し、該通信可否検知手段により通信可能状態を検知しているときに貸与操作を受け付けたことに基づいて、前記記録媒体識別情報に対応付けて前記管理装置で管理されている残額である管理残額の範囲内で遊技媒体を貸与するための記録媒体貸与処理を行い、前記通信可否検知手段により通信不可能状態を検知しているときに貨幣を受け付けたことに基づいて、該受け付けた貨幣の金額である受付貨幣額の範囲内で遊技媒体を貸与するための貨幣貸与処理（一発貸し）を行い、前記通信可否手段による検知に関わらず前記記録媒体を排出し、前記貨幣貸与処理による残額

が有る場合には、該残額を入金残額として記録した前記記録媒体を排出する遊技用システム(1)であって、前記遊技用装置は、前記記録媒体貸与処理の実行に伴って、前記記録媒体の通番を更新する第1の通番更新処理を行い、前記記録媒体貸与処理の実行に伴って、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応する管理残額の減算要求を前記管理装置に対して送信する減算要求送信手段(制御部21及び外部通信部21b)と、前記記録媒体を受け付けたことに基づいて、該受け付けた記録媒体に記録されている記録媒体識別情報と通番とを少なくとも含み、該記録媒体に前記入金残額が記録されている場合には該入金残額をさらに含む記録媒体受付情報(挿入通知)を前記管理装置に対して送信する記録媒体受付情報送信手段(制御部21及び外部通信部21b)と、を有し、前記管理装置は、前記減算要求の受信に応じて、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応する管理残額を減算する減算処理と、該記録媒体識別情報に対応する通番を更新する第2の通番更新処理とを行う減算要求受信処理手段(制御部52)と、前記記録媒体受付情報の受信に応じて、該記録媒体受付情報に入金残額が含まれることを条件として、該入金残額を加算予定額として、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応付けて記憶する処理と、該記録媒体受付情報を受信した旨を示す記録媒体受付情報受信通知(加算予定額記憶通知)を前記遊技用装置に対して送信する処理とを行う入金残額処理手段(制御部52及び通信部51)と、を有し、前記遊技用装置は、前記記録媒体受付情報受信通知の受信に応じて、前記記録媒体に記録されている入金残額を零に更新するかあるいは消去する入金残額不存在処理と、該記録媒体の通番を更新する第3の通番更新処理と、該入金残額不存在処理を行った旨を示す入金残額不存在処理情報(オフライン端数額消去通知)を前記管理装置に対して送信する処理とを行う入金残額不存在処理手段(制御部21及び外部通信部21b)を有し、前記管理装置は、前記入金残額不存在処理情報の受信に応じて、前記記録媒体識別情報に対応する管理残額に対して該記録媒体識別情報に対応する加算予定額を加算する加算予定額加算処理と、該加算予定額を加算済であることを特定可能な状態に更新する加算済更新処理と、該記録媒体識別情報に対応する通番を更新する第4の通番更新処理とを行う加算予定額処理手段(制御部52)と、前記記録媒体受付情報の受信に応じて、該記録媒体受付情報に含まれる通番が、前記記録媒体の記録媒体識別情報に対応する通番と一致するか否かを判定する通番判定手段(制御部52)と、をさらに有し、該通番判定手段により通番が一致すると判定され、かつ前記加算予定額について加算済更新処理が行われていないことを条件として、前記加算予定額加算処理を行うことなく、前記加算済更新処理を行う通番一致時処理を行い、前記通番判定手段により通番が一致しないと判定され、かつ前記加算予定額について加算済更新処理が行われていないことを条件として、前記加算予定額加算処理と、前記加算済更新処理と、前記第4の通番更新処理とを行う通番不一致時処理を行い、前記通番判定手段により通番が一致しないと判定され、かつ前記加算予定額について加算済更新処理が行われていることを条件として、前記減算処理と、前記第2の通番更新処理とを行う通番不一致時処理を行うことを特徴とする遊技用システムである。

【**手続補正3**】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【**手続補正4**】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【**手続補正5**】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

さらに管理装置は、通番が一致すると判定され、かつ加算予定額について加算済更新処理が行われていないことを条件として、加算予定額加算処理を行うことなく、加算済更新処理を行うので、管理装置が記録媒体受付情報を受信してから遊技用装置が記録媒体受付情報受信通知を受信する前に通信不可能状態となった場合にも、正確な残額を確定することができる。一方、通番が一致しないと判定され、かつ加算予定額について加算済更新処理が行われていないことを条件として、加算予定額加算処理と、加算済更新処理と、第4の通番更新処理とを行うので、遊技用装置が記録媒体受付情報受信通知を受信してから管理装置が入金残額不存在処理情報を受信する前に通信不可能状態となった場合にも、正確な残額を確定することができる。また管理装置において、通番が一致しないと判定され、かつ加算予定額について加算済更新処理が行われていることを条件として、減算処理と第2の通番更新処理とを行うので、遊技用装置で記録媒体貸与処理が行われてから管理装置が減算要求を受信する前に通信不可能状態となった場合にも、正確な残額を確定することができる。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】削除

【補正の内容】